



報道関係 各位

国内 MICE 施設における「国際会議開催件数」で 22 年連続 1 位を獲得

～JNTO が 2024 年国際会議統計を発表～

パシフィコ横浜（正式名称：株式会社横浜国際平和会議場、所在地：横浜市西区、代表取締役社長：林 琢己）は、日本政府観光局（JNTO）が発行した「国際会議統計」の 2024 年会場別国際会議の開催件数において、国内 MICE 施設の中で 1 位となり、22 年連続首位となりました。

また、同統計の国際会議参加者総数においても、国内 MICE 施設の中で最多の 197,977 人となり、3 年連続 1 位となりました。

<2024 年 JNTO 国際会議統計「国際会議の開催件数、参加者数」における MICE 施設別ランキング>

順位	開催件数（件）		参加者総数（人）	
1 位	パシフィコ横浜	64	パシフィコ横浜	197,977
2 位	国立京都国際会館	33	国立京都国際会館	85,306
3 位	つくば国際会議場	28	幕張メッセ	77,922

出典：「日本政府観光局（JNTO）2024 年国際会議統計 第 1 章-8 会場別 国際会議の開催状況」より抜粋

※対象期間：2024 年 1 月～12 月

※日本政府観光局における国際会議の基準

①主催者：「国際機関・国際団体（各国支部を含む）」又は「国家機関・国内団体」

②参加者総数：50 名以上 ③参加国：日本を含む 3 居住国・地域以上 ④開催期間：1 日以上

※MICE 施設：大学・ホテルを除く

<2024 年にパシフィコ横浜で開催された代表的な国際会議>

・2024 IEEE International Conference on Robotics and Automation（ICRA 2024）

2024 年 5 月 13 日(月)～5 月 17 日(金)



・「天体望遠鏡と観測装置」に関する国際光工学会 2024 年横浜大会（SPIE ASTRO Yokohama 2024）

2024 年 6 月 16 日(日)～6 月 21 日(金)



当社は、国際会議の誘致活動において、日本政府観光局（JNTO）、横浜市、横浜市観光協会と連携して取り組んでいます。その成果として、今年度には、28 年ぶりの日本開催となる「2029 年国際歯科学研究学会（IADR）総会・学術大会（IADR アジア太平洋地区学術大会併催）」の開催が決定し、約 5,000 人（うち 95%が海外から）の現地参加が見込まれています。横浜での国際会議の開催実績が評価され、これまでの積み重ねが誘致成功につながったと考えています。

当社の経済波及効果調査※においても、国際会議の海外来場者は宿泊や観光を含む滞在日数が多く、消費額が高い傾向が示されています。事業を通じて地域の賑わいや経済活性化に貢献できるよう、引き続き、1 件でも多くの国際会議を誘致し、開催効果の最大化を目指してまいります。

※ 関連リリース（2025 年 10 月 31 日発表）：[MICE 開催による経済波及効果は約 1,890 億円](#)

＜取材のご希望、本件に関するお問い合わせ先＞

パシフィコ横浜 経営推進部 経営企画課 木村・土屋 TEL：045-221-2159

お問い合わせフォーム：<https://www.pacifico.co.jp/press>